

2022年9月13日

東洋インキ株式会社

東洋インキ、カラーユニバーサルデザインツール Lioatlas® CFUD の サブスクサービス提供を開始

～日常のプレゼンテーション資料から商業製品まで、色彩のバリアフリーを実現～

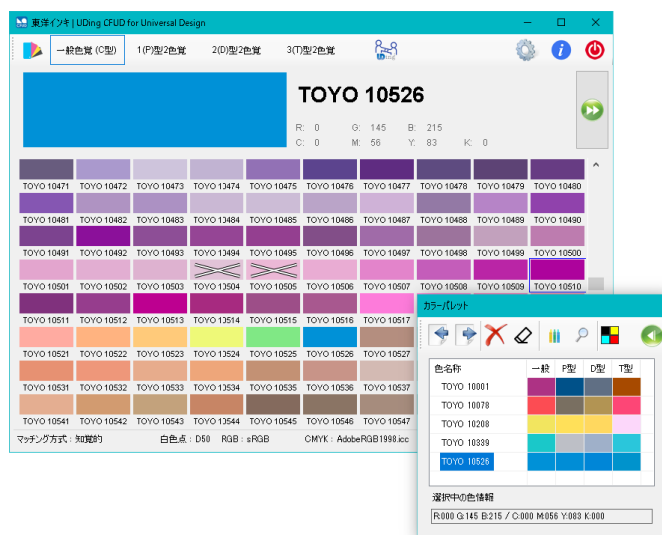
東洋インキ株式会社（代表取締役社長 柳 正人、東京都中央区）は、カラーユニバーサルデザインツール「Lioatlas（リオアトラス）® CFUD」のサブスクサービス提供を開始いたしました。サブスクサービス導入により、誰にでも見やすい「配色」を作成可能なツールを誰にでも気軽に利用いただくことでカラーユニバーサルデザイン社会の実現に貢献します。



私たちは、情報を伝えやすくするために「色」を用いた区分けを日常的に多用しています。しかし、人間の色覚（生まれつきの色の感じ方）は一つではなく、色覚タイプによっては識別をすることが難しい色の組み合わせが存在することが知られています。こうした色覚タイプの違いに起因する色の識別のしづらさを解消して行くための取り組みがカラーユニバーサルデザインです。

「Lioatlas® CFUD」は、カラーユニバーサルデザインに対応した色覚タイプによる違いが無い、見やすい色の組み合わせを、誰でも簡単に作成可能なアシストツールです。最適な色の組み合わせ選定をサポートするだけでなく、色覚タイプによる色の見え方の違いも確認することができます。

Lioatlas® CFUD で作成した配色データは、イラストレーター、インデザインなどのグラフィックソフトや Office 系ソフトに直接出力可能なので、日常のプレゼンテーション資料から商業製品向けの DTP まで、様々な分野の色彩デザイン段階でカラーユニバーサルデザインに対応することができます。



「Lioatlas® CFUD」の新機能

オフセット印刷向けの TOYO COLOR FINDER® 1050 の色彩データに加え、新たに UV 紙器パッケージ向け 1700 色、グラビア軟包装パッケージ向け 1700 色特色データを標準搭載。ユーザーが作成したスウォッチファイルデータの取り込み機能を追加、Microsoft Office®への CFUD で作成した配色パレットデータ受け渡し機能を追加商業製品向けのプロフェッショナルなデザインだけでなく、日常的に使うプレゼンテーション資料なども含めたより多くの用途に対し、最適な配色の選択肢が増えることで、カラーユニバーサルデザイン対応範

東洋インキ株式会社 〒104-8378 東京都中央区京橋2丁目2-1 京橋エドグラン Tel: 03-3272-3435 Fax: 03-3272-3436
 Toyo Ink Co., Ltd. Kyobashi EDOSGRAND Bldg., 2-1, Kyobashi 2-chome, Chuo-ku, Tokyo 104-8378 JAPAN
 Tel: +81-3-3272-3435 Fax: +81-3-3272-3436 URL: www.toyoink.jp Mail: info@toyoinkgroup.com

囲が大きく拡がりました。

Lioatlas® CFUD は、ソフトウェアダウンロード後1週間は、すべての機能が無償でご利用いただけます。まずはカラーユニバーサルデザイン機能を一度お試しください。

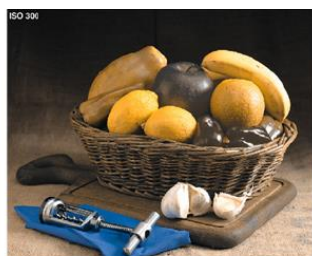
名称	Lioatlas® CFUD
主な機能	<ul style="list-style-type: none"> ・ 外部色データ（ユーザ作成のスウォッチファイル）の取り込み ・ オフセット印刷用 1050 色、UV 紙器パッケージ用 1700 色、グラビア裏刷り用 1700 色の特色データを標準搭載 ・ Adobe Illustrator®、Microsoft Office®への配色パレットの受け渡し ・ ICC Profile による色分解シミュレーション ・ 近似色の検索機能 ・ UDing™機能のオン・オフ切り替え (UDing™機能をオフにすることで、カラーユニバーサルデザインに対応しない配色パレットを作成することも可能です。)
動作環境	<ul style="list-style-type: none"> ・ OS : Microsoft® Windows® 7 SP1 以降 (x86、x64) ・ ディスク容量 : 空き容量 100MB 以上 ・ ディスプレイ : 1024×768 ピクセル以上 (17 インチ以上を推奨) ・ ネットワーク : インターネットに接続できる環境が必要
オンラインストア	https://www.lioatlas.com
価格	500 円/30 日 (クレジット決済によるサブスクリプション方式) ※ 2022 年 9 月 13 日から 2022 年 11 月 30 日にご登録いただくと、サービス開始キャンペーンとして登録日より 90 日間 300 円でご利用いただけます。 ※ ソフトウェアダウンロード後 1 週間は、すべての機能が無償でお試しいただけます。

色覚タイプによる見え方の違いについて

人の目の網膜にある視細胞には、光の明暗を感じる桿体と色の情報を感じる錐体があり、錐体には赤色を感じる「L 錐体」、緑色を感じる「M 錐体」、青色を感じる「S 錐体」の 3 種類があります。3 種類の錐体を持つ色覚グループ (C 型) が多数派を占めますが、日本国内では男性の約 5%、女性の約 0.2% は、一部の錐体を持たないか、もしくは分光感度がずれることで、C 型とは異なる色の見え方をしています。



C 型



P 型



D 型



T 型

詳しくは東洋インキグループのオウンドメディア「東洋インキ 1050+ (プラス)」をご覧ください。

<https://www.toyoink1050plus.com/sustainability/ucd/>

東洋インキのカラーマネジメントコンセプト Lioatlas®について

東洋インキのカラーマネジメントソリューションは、1997年、ニューラルネットワークを活用した、多様な出力デバイス間での正確な色再現を実現した画像色変換技術「T-Color（ティーカラー）™」に始まります。2004年には、本技術を応用展開したカラーユニバーサルデザイン支援ツール「UDing™」シリーズを発表。シリーズ累計で約15,000本を配布し、今日に至るカラーユニバーサルデザインの普及に貢献いたしました。2018年には白内障による見づらさへ対応したカラーマネジメントソリューション「Chiarossier（キャロシエ）®」の提供を開始して来ました。

そしてこの度、東洋インキが印刷インキのトップメーカーとして培ってきた色彩技術や各種特色データなどの色彩資産を統合し、“誰にでもやさしい色彩”の提供を目指す、新たなカラーマネジメントコンセプト「Lioatlas®」を立ち上げました。デザインから印刷・加工まで一貫してカラーユニバーサルデザインに対応し、より多くの人に情報が正確に伝わるよう支援するとともに、色彩の持つ豊かさを通じ、「生活文化創造企業」としてサステナブルな社会の実現に貢献してまいります。

Lioatlas®の詳細は、ウェブサイト（<https://www.toyoink.jp/ja/solution/lioatlas/>）をご覧ください。

※ 東洋インキ株式会社は、社会を人の色覚（色の感じ方）の多様性に対応、改善してゆくことで「人にやさしい社会づくり」をめざすNPO法人カラーユニバーサルデザイン機構（CUDO）の活動を協賛しています。



※ TOYO INK、TOYO INK ロゴ、Lioatlas、UDing、T-Color、および Chiarossier は、東洋インキ SC ホールディングス株式会社の商標もしくは登録商標です。

※ Adobe Illustrator は、Adobe Systems Incorporated（アドビ システムズ社）の米国およびその他の国における商標もしくは登録商標です。

※ Microsoft、Microsoft Office および Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標もしくは登録商標です。

以上

本件に関するお問い合わせ先	報道・出版関連、その他一般の方々
東洋インキ株式会社 カスタマーサポート本部 担当 岩淵、池田、鈴木 TEL: 049-233-2910 MAIL: lioatlas@toyoinkgroup.com	東洋インキ SC ホールディングス株式会社 グループ広報室 TEL: 03-3272-5720 MAIL: info@toyoinkgroup.com